

宣言！
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす！

人生100年時代の道しるべ

第40回

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

SHOW THE FLAG!!

現代は不況・災害・感染症・戦争・テロなどがまん延し、
暗黒の時代の様相を呈している。
まさに混迷の世紀ともいえるであろう。

しかし前進しか未来はないのである。
立ち止まると更に危険である。

2024年は新たな時代に向けて
の前夜祭のような年であった。
令和元年である2019年に新型
コロナ感染症「COVID-19」が猛
威をふるい世界中にまん延した。

「明治維新」から150年強。
「令和維新」の始まりである。

「令和維新」はドイツの哲学者
マルクス・ガブリエルが提唱する
「倫理資本主義」を実践することこそ
が未来への道しるべではないか。

「倫理資本主義」とは倫理的な要素
を遵守する企業こそが持続的に成長
する企業になり得るという信念に
基づく考え方であり、「改革」する能力
を得て「実践」することで新たな道筋
の発見と自信につながるのではない
かと思う。

改革とはある種、戦いである。
常に「ピンチ」に対し、戦略的に前に
進み、新たな価値「チャンス」を作り出す
ための行動チャレンジ精神こそが男性ホル
モン的一种である「テストステロン」の増加
を促すであろう。
戦い、勝利を得るための行動力、「実践行
動経済哲学」の実行能力のあるチーム、組
織作りこそ真の「幸せな夢のある未来へ」
となるのではないか。

団塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年。
国の一般会計(2023年度予算)は財務省によると、一般会計歳出
総額は約114.4兆円であり、そのうち社会保障費は約36.9兆円で
全体の約32.3%を占めている。
あくまで私の試算だが、この社会保障費の約32.3%について、団
塊の世代が75歳以上の後期高齢者になる2025年問題。
また85歳以上になる2035年問題によって一般会計歳出総額の
40%を超えないようにしなければいけないと思っている。
私たちは価値の転換すなわち「パラダイムシフト」で困難に向かって立ち向か
う勇気が必要である。
これこそまさに「令和維新」である。



未来への道しるべのための箇条書き

以下は私の持論である。

- ① ヒトは何のために生きているのか**
多くの動物では後生殖期は最長寿命のたかだか10%程度なのに、ヒトではその4倍以上あるのはなぜか？
『生命科学分野の論文』にはその大事な理由の一つに『文化継承』が関わっているのではないかとある。人間は『文化継承』のために生きているのではないだろうか。
- ② 組織作り**
グループの中心「意思決定者」は1人(天才)であるが、私達はアドバイザーや秘書ともいえる役(秀才・鈍才)を置き「令和プロジェクトF(フューチャー)(天才・秀才・鈍才)」として行動しているのである。
「ピンチ」は「ピンチ」ではなく、「ピンチ」は幸せな未来へ向けての「チャンス」なのである。
- ③ ダウンサイジング(縮小化)**
新しいことはいいことである。しかし前進する時に足枷となるものは「ダウンサイジング(縮小化)」しなければならない場合がある。
- ④ 中性化**
狩りをする「ハンター」のテストステロン値を調べた研究では、獲物を取りに出かけて見事手に入れたハンターはテストステロンが上昇するといわれている。
これは私の考察であるが、中性化の原因としては、運動不足や肥満、長期にわたるストレスなども考えられるが、集団社会の芽生えも要因ではないか。テストステロンが高く攻撃的な男性は淘汰されやすい世の中になったことでテストステロンが低下、男性も育児や家事などをする時代になったことで、女性ホルモンであるエストロゲン、プロゲステロンが上昇傾向になり、いわゆる中性化が進行しているのではないか。



「プロジェクトフューチャーメンバー」
O.M.K(天才)-TA(ティーンエイジアンスタント)
B.G(鈍才)-OA(オアシアンスタント)
R.I(秀才)-RA(リサーチアンスタント)

無料動画共有サイトに
右の動画を公開中！
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ！



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない！



今、私たちは立ち上がった！
どんないかせんといけん



令和 プロジェクトフューチャー！
プライドをかけて発信す



私たちは「社会保障領域のブランド」
医療法人東西会グループです！

お医者さんが来てくれる！

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療(かかりつけ医) **内科** 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師/薬村 歩)

私たちは、質の高い
在宅医療・看護・介護を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内と
されています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



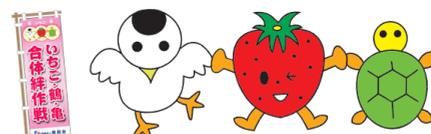
医師数 22名
(令和6年12月現在)

末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。
(5分間ルール)
現場の人達を救命救急士として教育する
「安全・安心・健康塾」の出張講義を
ボランティアで行っております。



(医)東西会イメージキャラクター
「イチゴ・ツル・カメ」
三世代の『絆』を表すキャラクターです。
イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、
カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関